

福島第一 タービン建屋地下階 溜まり水の核種分析結果

採取場所	福島第一 3号機 タービン建屋地下溜まり水 *	福島第一 4号機 タービン建屋地下溜まり水 **
試料採取 日時	2020年4月14日 11時30分	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	
I-131 (約8日)	ND	
Cs-134 (約2年)	7.1E+02	
Cs-137 (約30年)	1.3E+04	
Co-60 (約5年)	ND	
Y-91 (約59日)	ND	
Mo-99 (約66時間)	ND	
Tc-99m (約6時間)	ND	
Te-129m (約34日)	ND	
Te-132 (約78時間)	ND	
I-132 (約2時間)	ND	
Cs-136 (約13日)	ND	
Ba-140 (約13日)	ND	
La-140 (約40時間)	ND	

． E+ とは， ． × 1 0 + と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は，「ND」と記載。

* 2017年12月、採取場所を変更（建屋内滞留水の処理完了に向けた滞留水の水位低下に伴う）

** 建屋滞留水処理完了に向け、建屋水位を低下したため、2020年2月以降は採取中止。